

筑波技術大学

産学官連携

シーズ

視覚障害学生の修学支援

障害者高等教育拠点事業

障害者高等教育研究支援センター・講師

宮城 愛美

キーワード

合理的配慮、学習資料、支援機器、バリアフリー、受験、就職

研究概要

視覚に障害のある学生が大学等へ進学を希望する際、受験相談から始まり、受験、科目履修、授業、教科書、試験、実習、課外活動、就職活動など配慮が必要な場面がある。各大学の教職員が対応方法を検討する時には、支援機器、学習資料、バリアフリー環境整備など様々な知識・技術や、専門機関との連携が必要となる。

本学で培った視覚障害学生の教育・支援のノウハウを踏まえて、知識・技術の提供や専門機関の紹介を行っている。

視覚障害学生の
修学支援に関するご相談にお応えします。

国立大学法人
筑波技術大学
障害者高等教育研究支援センター

本センターは、文部科学大臣より教育関係公共利用拠点「障害者高等教育拠点」として認定を受けています。

応用例・用途

- ・大学等に在籍する視覚障害学生の修学支援に関する相談対応
- ・上記大学における教職員の理解啓発（FD/SD研修会の講師）
- ・上記大学における支援に携わる教職員・学生の技術向上（技術講習会の講師）



国立大学法人 筑波技術大学 学術・社会貢献推進委員会

【問い合わせ先】

〒305-8520 茨城県つくば市天久保4-3-15

TEL : 029-858-9339 FAX : 029-858-9312

総務課 研究協力係

kenkyo@ad.tsukuba-tech.ac.jp